

広報 ふじかわ

4 月 号

昭和50年 4 月 1 日発行

No. 172

町 の メ モ

昭和50年 3 月 1 日現在

人 口	16,308人
増 減	+ 23人
男	8,062人
女	8,246人
世帯数	3,889世帯
面 積	31.09km ²

富士川町 企画課



稲荷橋架橋工事が完了

4 月 10 日から通行できます

南松野の主要幹線道である富士川由比線の稲荷橋、架橋工事は、三月二十七日現在仕上の段階に入っていて、四月十日に完成、通行可能になります。

稲荷橋は、コンクリート橋として昭和三十一年につくられたものですが、自動車の大衆化と相まって幅員三・五メートルの通行に不便で、また、同道の改良計画から拡幅および修正が必要になっていました。

架橋された新稲荷橋は、延長二十メートル、有効幅員七メートルの橋台のないすっきりとしたコンクリート橋です。

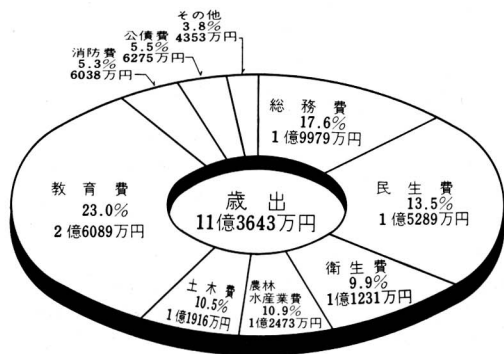
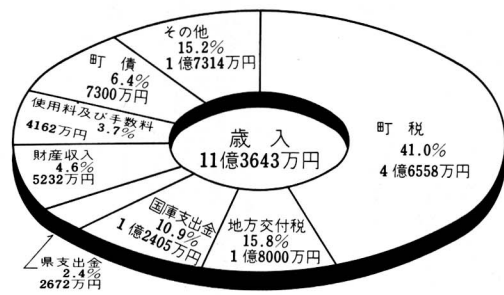
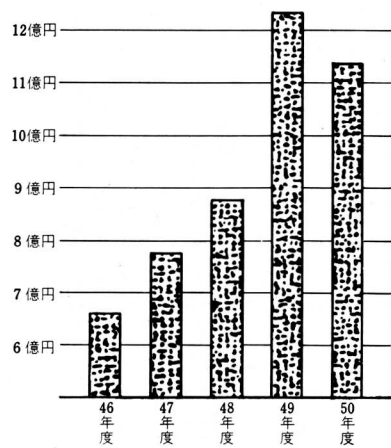
工事は、総事業費三千三十万円、昨年の十月から着手され、三月二十七日現在仕上に入っています。工事中は、歩行者が仮橋、車両は迂回路と不便をきたしていましたが、いよいよ四月十日に完成し歩行者、車両とも通行可能になります。

また、富士川由比線は、昭和四十四年度より約一億円を投じて、県道富士川富沢線の交差点から平清水まで千五百六十メートル平均有効幅員七メートルで改良されました。

平清水地区の一部舗装工事が今年度で完了すれば、七年間に渡って進められてきた改良工事が全部終了することになります。

町の一般会計のうごき

49年度は予算現額
50年度は当初予算額



町民の健康相談は、心身の健康相談は、清水保健所で、毎月第二、第四水曜日の午後一時から午後三時までの間、心の健康相談所を開いています。次のような症状で悩んでいるかたは、同保健所に相談を申し込んでください。

◎子どもの場合 ひきつけがある、極端に親に反抗する、おびえる、盗みぐせがある、極端におちつかない、みんなの仲間に入らない。

◎成人の場合 ねむれない、つまらぬことを気にする、ぼんやりしている、ものごとにあき易く長続きしない、いらいらしくこり易い、薬を乱用する(中毒)職場や家庭での人づき合いがうまくできない。

▼基幹農道の整備をはかるため、一昨年から農免農道が開設されていて、すでに延長三百八十メートル開通しています。

この道路は、松千代保育園前から室野を経由して富士川サービスエリアまでの間、幅員六・五メートルの大規模な農道で、今年度も継続して二百メートル開通します。この農道を含む農地費に 三六四四万円

▼林道吉津金丸線。北松野ゴルフ場建設に関連して、川商不動産協

泉水林道を開設

- ▼国民健康保険への繰出金は 一〇〇〇万円
- ▼老人いこいの家の運営費に 一八〇万円
- ▼宇多利児童館の運営費に 四四九万円
- ▼多利児童館の運営費に 四四九万円

小池地区に公園を

- ▼第一小学校うら山(第一公園)の公園化に引続き、今年度は、中之郷小池地区の区画整理地域内に第二公園を、また、富士川河川敷内の一部を造成して公園をつくり町民のいこいの場を確保します。 九五七万円
- ▼四十五年度から実施していた都市下水路開設工事は、今年度で完了します。これは、日の出町地先衛生プラント横の富士川から、富士川製紙場前を経由して国道一号

三町共同

し尿処理場を建設

- ▼今年度から二カ年継続で、三町共同のし尿処理場を約四億円かけて増設します。この負担金に
- ▼旭町、幸町の急傾斜地防災工事の負担金に 二〇〇万円
- ▼都市計画街路樹形富士川線の開設に 五八三万円

- ▼マイクロスバスを購入します。 二七八万円
- ▼四月に行なわれる県議会、町議会などの選挙費に 五一四万円
- ▼五年に一度全国いっせいに実施される国勢調査の調査費に 一六五万円

心の健康相談は

清水保健所で

明るい家庭生活や社会生活ができるためには心の健康が必要です。

そこで清水保健所では、毎月

等寛寺 11:00~12:00
役場前 13:00~15:00
料金は、畜犬登録料三百円、注射料四百円です。

狂犬病予防法で登録は年一回注射は春秋二回受けなければ違反になります。定期以外の注射は料金が高くなりますので必ず受けましょう。

町の台所11億3643万円でスタート

50年度予算決まる 3月定例会

総需要抑制の中で積極的な予算を計上

町議会三月定例会は、三月五日から七日までの三日間、役場議場で開かれ、今年度の町政を方向づける予算や条例改正など二十四件の議案が審議され、原案どおり決まりました。

一般会計予算では、歳入歳出それぞれ一億三千六百四十三万円となり、前年度当初予算より二億七千五百五十三万円(三十二パーセント)の増額になっています。

一昨年から国がとっている、財政金融の両面にわたる総需要抑制策により、地方財政は硬直化の傾向を示めし始め、大きな財政危機に直面しています。

このような状況の中で町は、今年度の基本方針を次の点にしぼり一般会計予算を計上しました。

まず、年々増加する国・県の委託事務に対処するため、電算機の導入と事務の合理化を図り、現在の職員数でのりきる。物件費については極力「節約」して抑制する。また、事業面では第二中学校の改築計画を重点に、三町共同し尿処理場の増設、農免農道、都市下水路の建設などの継続事業を優先的に進めようとしています。

一方、老人や子どもに対する社会福祉予算の増額も目立っています。

▼第二中学校の校舎は、一部を除き危険校舎に指定されています。また、最近の生徒増は著しく、このために鉄筋コンクリート四階建て、延べ面積二千三百五十二平方メートルの校舎に改築します。

▼工事費は、総額約二億数百万円かかると思われますが、今年度は一億五百七十七万円計上しています。

▼定着化しているまきの木、ふよう教室など五学級の運営費(公民館費) 一八四万円

▼私立さくら幼稚園に対する助成金 一三六万円



3月5日に開かれた3月定例町議会

- ▼老人医療費は前年より70パーセントアップ
- ▼七十歳以上の老人に対する医療費補助額は、医療費の改訂、高額医療費負担などから前年より八十六割アップしています。
- ▼所得制限該当者に対する町負担老人医療費に 一七八万円
- ▼十八歳未満の子ども三人以上の家庭に支給される児童手当は、昨年十月から一人四千円支給されています。
- ▼上町の吉津に児童遊園地をつくらします。 一五〇万円
- ▼仕事を休んでいるお母さんがのために、町内の四つの保育園では、一歳半から五歳児までの子どもを預かる。 二〇七万円

狂犬病予防注射と畜犬登録を行ないます

狂犬病の予防注射と畜犬登録の受付を、次のように行ないますので飼育者は愛犬手帳持参のうえ、時間に遅れないようにお出掛けください。

- ◇四月二十三日(水)
 - 北松野公民館 10:00~11:30
 - 南松野市川総合食品店横 12:30~14:10
 - 木島作業所 14:20~14:40
 - 室野 15:00~15:15
- ◇四月二十四日
 - 上町公民館 9:30~10:30
 - 町立図書館 10:40~12:00
 - 東町公民館 13:00~14:30
- ◇四月二十五日
 - 小池公民館 9:30~10:50

排友会では女子メンバー募集

ただいま排友会では、女子のメンバーを募集しています。練習は、毎週金曜日の午後七時から午後九時まで、町立体育館で男子といっしょに行ないます。

TEL 八二二五三六

町議選は四月二十七日 真の代弁者を選ぼう！

四月二十七日、町議会議員選挙が行なわれます。明るく豊かな住みよい町づくりに最善の努力をする人を、慎重に選び投票しましょう。

今度の町議会議員選挙は、四月二十日に告示され、四月二十七日に選挙が行なわれます。当時は、定員十八人のところ十九人が二十人程度の立候補者が予定され、激戦が展開される模様です。

地域の中で山積する問題をもう一度たしかめ、立候補者の声をよく聞き、つきあい投票、情実投票をやめて、真に私たちの代弁者として、このスタグフレーション(不況の中のインフレーション)の社会状況の中、私たちのため、郷土のため正しい政治をしてくださる人を選び投票しましょう。町選挙管理委員会が発行する立候補者の抱負などが記入された選挙公報は、四月二十四日ごろまでに皆さんのところへ配布されますので参考にして下さい。



昨年の参議院選投票所

投票所を おまちがえなく

町議会議員選挙の選挙人名簿に登録されている有権者は、昭和三十年四月二十八日以前に生まれた人で、昭和五十年一月十五日以前から引続いて町内に住んでいる人です。

入場券は、四月二十一日ごろ皆さんのお手元に届けられます。投票日には、その入場券を持って、記載されている投票所で投票しましょう。間違えて他の投票所に行っても投票できませんので、入場

当日用事のある人は 前もって投票しよう

四月二十七日の投票日に、仕事や旅行などの用事があって投票所へ出掛けられない人は、前もって投票することができます。

四月二十日から四月二十六日までの午前八時三十分から午後五時までに印鑑を持って役場内、選挙管理委員会へお出掛けください。

青色申告を 利用してください

青色帳簿は経営の合理化

青色申告は、毎日の取引を記帳した帳簿に基づいて所得や税金の計算を行ないますので、正しい申告ができることはもちろん、その帳簿によって経営の内容や資金の状況などがよくわかり、経営の合理化にも大いに役立っています。

青色申告をすることが出来る人は事業所得、不動産所得、山林所得のある人ですが、この青色申告をする人には、所得の計算の面などいろいろな有利な取扱いをすることになっています。例えば、青色申告控除や青色専従者給与、貸倒引当金、価格変動準備金、純損失の繰越しと繰戻しなど、特典がたくさんあります。

小規模事業者は現金出納帳だけでも

青色申告をしたからといって別にむずかしい帳簿をつける必要はありません。

前々年の事業所得と不動産所得の合計額(昭和五十年分から青色申告される人の場合は昭和四十八年分の所得)が三百万円以下の小規模事業者について

は、現金出納帳の記帳をするだけで十分の特例があります。

この特例を受けようとする人はその旨を記載した届出書を税務課へ提出することが必要です。一般の人の場合でも、現金出納帳を中心とした「簡易帳簿」の記帳だけで済みます。この簡易帳簿は、現金出納帳、経費帳、売掛帳、買掛帳、固定資産台帳の五冊からなるものです。

ただし、次の人については、正規の簿記(複式簿記)によって記帳しなければならないことになっています。

卸売業、製造業、建設業、鉱業を営んでいる人で前々年の事業所得の金額が五百万円を越える人。

青色申告をするためには前記のような帳簿をつけることが必要ですが、帳簿のつけかたや決算のしかたなどについてわからないときは、お気軽に税務署でご相談ください。

(清水税務署)

4月19日に交通事故相談所開設

交通事故を引き起こした加害者、あるいは被害者でどうしたらよいかわからない人は、四月十九日(土)の午後一時から午後四時まで役場住民相談室で相談所を開きますのでご利用ください。

町会議員を選ぶには 人物や政策で決めたい

町正選挙を推進している町選挙をよくする会(深沢玄誠会長)は町議会議員選挙を前にして、このほど、選挙についての町民の意識をさぐり出そうと、各地区の区長組長さん三百三十三人を対象にした無記名の「明るく正しい選挙アンケート」を実施しました。

この結果、回収率九〇・四割(三百一人)と多く集まり、議員を選ぶには人物や政策によって決めた、の意見が圧倒的でしたが

区長・組長さん対象に 「選挙をよくする会」アンケート集計

調査項目は「どういう人に投票したいか」「議員の年齢について」「選挙事務所での酒の飲み方」など簡単な設問七項目と、「明るく正しい選挙を推進するためにはどうしたらよいか」の自由欄を設けています。

まず、どんな人を選びたいかの問いでは、全体の六十七割が人物本位。地域推せん二十二割、親類の人七割。続いて党派本位、勤務先推せん順になっています。人物本位で選ぶでは、二十代から四十代までが七十三割と強く、五十代から七十代までは六十二割まで下り、代って地区推せんが二十八割と増えています。半数以上の人たちが人物本位で選出する方向を示していますが、地区推せんの傾向も高齢層に多く残っているようです。

選挙事務所での 酒の飲み方は違反

なお、選挙事務所での酒を出すことは禁止(公職選挙法一九九条)されています。知っているにもかかわらず、どう思いますか、の問いに二十割が知らなかった。二十六割

が酒ぐらいよいと思うと答え、選挙事務所での酒の飲み方についてはよいと思っている人が、まだ少数あるようです。

自由欄では、選挙民全員が選挙に関する知識を深める。真に町民のためになる人、現実社会に適應して町政を行なう人、自分の意志で選出するなど、有権者の自覚をうながしています。

一方、議員の年間活動記録を町民に報告してほしい。立候補者は自分の抱負について、機会をつくって町民と話し合ひ、連呼して町内を回るだけでは十分でない。立候補者や運動員は選挙法についてもっと勉強してほしいなど立候補者のあり方や、政策を聞きたいという前向きな姿勢を示しています。

このほか事前運動、戸別訪問の禁止。取締りの強化。罰則をもっと厳しくする。完全連座制の実施。金のかからない選挙。違反者の公表など、違反行為については厳しい態度で臨むべきであるという声も多かった。

また、常に正しい啓もう運動や各立候補者の個人演説会を五・六カ所で開催してほしい。立候補者の経歴、人物、抱負などを有権者に明示するなど、よりよい人を選出しようとする姿勢が強くみられ、選挙管理委員会の今以上の啓もう運動を期待しています。

水道基本料金 300円に

3月定例会のおもな議決事項

◎四十九年度一般会計補正予算として一億二千九百九十二万円を計上
これで最終予算総額は、十二億三千二百八十五万円となりました。
◎四十九年度国民健康保険特別会計予算は、千二百二十四万円補正し一億二千六百五十三万円になりました。

正になり、直接証明方式から間接証明方式に変わります。
この切替は、六月一日から九月三十日までに行なわれます。
◎雑草の放置によって不衛生、または美観をそこね、生活環境を阻害するほか、火災発生の原因にもなりますので、空地に繁茂する雑草の除去に対する条例を制定しました。

教育長に宮石省吾氏

原田前教育長が退職



また、宮石氏は三月十四日の教育委員会（金指恭三委員長）で教育長に推せんされ、四月二日から当町の教育長として、教育行政にあたりていきます。

教育委員（教育長）の原田良之輔氏は、一身上の都合により三月三十一日付で退職しました。

中川町長は、後任委員に宮石省吾氏（前一中校長、相生町）を任命するため、今定例会にはかり同意を得ました。

ています。

新委員の宮石省吾氏は、大正六年一月一日賀茂郡賀茂村で出生。静岡師範学校（現、静大教育学部）を卒業後、今年の三月退職まで清水市、庵原郡などの小、中学校の教諭や教頭、校長として三十八年間、児童生徒の教育一筋にまい進してきました。現在は、岩淵一四九の七番地に居住しています。

宮石省吾氏（58）の略歴
昭和十二年三月 静岡師範第一部卒業
〃 十二年度 清水西河内小訓導
〃 二十六年四月 清水高部小 教頭
〃 四十一年四月 富士川二中 校長
〃 四十四年四月 中部教育事務所 管理主事
〃 四十六年四月 富士川一中 校長
〃 五十年三月 退職

儘下町が「優勝」

松野地区ソフト大会

体力増強と区民の親睦を図ろうと、松野地区（望月勝年代表）は第二回ソフトボール大会を三月九日、第二小、中学校グラウンドで開催しました。

当日は良い天気恵まれ、絶好のコンディションの中、松野地区の六区から十二チームが参加して熱戦を展開しました。

決勝では、儘下町Aと清水町Aチームが対決し、四対〇で儘下町Aチームが優勝を獲りました。

ガダルカナル島で戦死した 石切山さんの遺髪が帰郷



遺族に遺髪を手渡す中川町長

も激戦を極めたガダルカナル島、ニュージョージア島などの戦闘に参加され尊い生命を国家に捧げられたのであります。

戦域の特殊性から遺骨は伝達されていませんが、四十七年五月仙台市において遺髪が発見され、厚生省で調査した結果、歩兵第三〇連隊に所属して戦死された方々の遺髪であることが確認され、このたび厚生省から町長に両故人の遺髪が伝達されました。

町では、さっそく遺族の方に連絡をとり、三月十日供養したあと故石切山登さんの母あやさん、故山田基喜さんの母タネジさんに丁寧に手渡しました。

母子家庭の就職者を 郡母子福祉会が励ます

母子家庭生徒の社会への出発を

昭和十七年十一月三日、ガダルカナル島で戦死された故石切山登さんと、同じく同年十一月十五日に同島で戦死された故山田基喜さんの遺髪が、三十二年ぶりに無言の帰郷をしました。

両故人は、さきの大戦において歩兵第三〇連隊に所属され、最



母子家庭の生徒を励ます
木下郡母子福祉会会長

祝って、郡母子福祉会（木下ゆき会長）は、中卒就職者激励会を二月二十八日、富士川町商工会館で行ないました。

この会は毎年、郡母子福祉会が母子家庭の生徒を社会への門出に励まし続けているもので、今年の対象者は当町の熊沢茂美君、渡辺真知君、蓮池一郎君の三名です。当日はお母さんがとも出席。井上浦原町長や木下会長から「お母さんの苦労を忘れず、社会や職場から信頼される人になってください」と励まされたあと、ひとりひとりに県、町、母子福祉会から記念品が贈られました。

これに答えて生徒たちは「希望を持って一生懸命努力します」と謝辞をのべました。

国一バイパスの新富士川橋
4月1日から有料に
なっています……

国道一号线富士山バイパスの新富士川橋は、昭和四十六年四月に二十四時間有料として供用開始しましたが、四十六年十二月から富士山バイパス全線開通まで、県と三町が夜間通行料金を負担することにより夜間（午後十時～午前六時）無料開放していました。

県が利子補給 労金の住宅貸付

県労働金庫より住宅資金を借入した勤労者に県は、持家建設の援助として利息の補助をします。

〇対象者 五十年度中に自家建設（新築）される給与生活者の住宅資金借入額中、百万円以内で年利三・六五の利子を補給します

〇申込期間 五月三十一日まで
に労働金庫富士支店に申込みください。
TEL 〇五五六一〇八〇八

求職求人の相談は 蒲原町商工会で受付

清水公共職業安定所は、求人の受付や求職の相談、失業保険の問題について、毎月十日と二十五日の午前十時から午後三時まで、蒲原町商工会事務所で出張相談サービスを行ないますので気軽ににお出かけください。

なお、当日が日曜・祭日のときは翌日。土曜日のときは月曜日に開きます。

ことしの目標
「ものを大切にしましょう」
〔今月のテーマ〕
◎エネルギーを大切に

日常生活での不要な照明は
気がついた人がこまめに消しましょう

心配ごととは気軽に
総合相談所を
ご利用ください

・4月21日（月）9時半～3時
・老人福祉センター

戸籍の窓

50・2・20〜3・19 (敬称略)

おめでた

区名	出生児	保護者続柄
相生町	佐藤 智将	常夫 長男
上町	渡辺 直子	安治 長女
旭町	斉藤 直哉	基次 二男
四十九	古木 景子	孝治 二女
〃	渡辺 義高	義久 長男
〃	大岩 裕子	利博 長女
宮町	松井浩一郎	輝夫 長男
幸町	長島 雅万	健二 〃
〃	斉藤 史郎	芳昭 〃

よろこび

東町一	五十嵐直人	清治 長男
〃	滝 尚也	由和 〃
〃	田辺 友美	辰己 長女
〃	小林 雄一	政一 長男
〃	萬屋 章雄	寛 二男
〃	田辺 直哉	芳樹 長男
清水町	望月 雅仁	勝昭 二男
〃	深沢 美帆	聖 長女

おしあわせに

幸町	荻野 隆三	千代子 鈴木
〃	本通四	桐谷 友良
〃	東町一	芳賀 正夫
〃	富士見町和田	法宏 百合子 志村
〃	大北町	吉田 正行
〃	千晴 池田	鍾木
〃	朝比奈敏行	京子 鈴木
〃	河原 茂雄	いく子 遠藤

かなしみ

かぎあな佐野	英世 千葉県
清水町	小林 富江 富士市

区名	氏名	年齢
舟山町	花田 嘉吉	七六
川坂	小永井金一	四三
〃	塩坂幾次郎	七三
〃	市川 京治	七八
〃	野澤 ぶん	六四
〃	鈴木ミツエ	六〇
〃	宇佐美喜一	五六
〃	計男	四七
〃	稲葉 武雄	五九
〃	生駒 弥三	六七
〃	佐野 光洋	五

富士川短歌会

三月詠草 (天野 寛選)

宮町 若月 幸江
杉森の日光とどかぬ山裾に小さき
落のとういまだほぐれず

坂下 植松 秀子
解雇予告受けたる友にすべのなし
折りおり寄て作業手伝う

上町 植松 法子
納豆の糞をはぐして敷きつむる霜
柱たつ牡丹の下に

相生町 長谷川ゆり子
乳母車の上に乾されし子供とん
ふくらみて冬日西にかたむく

新町四十九 塩川 恒子
百年経しみかんの老木チェンソー
はたちまちにして切り倒しゆく

新町四十九 村山 越子
洗濯は翌日にして六年ぶりの雪降
るさまを眺め飽かなく

新町四十九 入月 弘子
歌会より帰りに我に背を向けて夫
は先ず云う姑の危篤を

本通一 望月 録
紫陽花の赤き芽すでに青みつつ音
なく今日も春の雨降る

本通一 田村 タカ
電灯に近より短歌見ておれば同室
の患者が話しかける

坂下 佐野 芳江
この日だけは仕事休めと亡き母の
言葉を思ふ針供養の日

男子シングルスで

山田昌則さん優勝

体育協会主催の第十八回町民卓球大会は、二月二十三日に町立体育館で開かれ、次の人たちがそれぞれ種目で好成績を残しました	二位 望月金作 (八幡町)
▽一般女子シングルス	二位 山本正子 (東町)
▽ジュニア男子	優勝 常葉 勝 (一中)
二位 宮町チーム	二位 若月吾一 (一中)
▽事業所対抗	▽ジュニア女子
優勝 本州製紙㈱	優勝 藤原尚乃 (一中)
二位 平和建設㈱	二位 望月千春 (一中)
▽一般男子シングルス	▽シニアシングルス
優勝 山田昌則イハラケミカル	優勝 錦織孝臣 (八幡町)

米づくり仲間づくり

県婦連大会で発表

町婦人会

「もののいのちを生かし、資源を大切にす運動をすすめましよう。豊かな心で地域社会に連帯感を深める運動をすすめましよう」をスローガンに、二月二十四日、富士市の富士文化センターで県下の婦人会員約千二百人が参加し

て、昭和四十九年度県地域婦人団体連絡会の大会が開催されました。この大会で、当町婦人会(望月八代会長)の南富士見地区婦人会が、勤務の中での仲間づくりをテーマとして「無農薬米四俵二斗収穫」した活動状況を発表しました。婦人会の無公害の手作り米については、昨年の広報ふじかわ十二月号で詳細をお知らせしましたが県下でも特徴ある活動ということ、今回発表されたものです。多芸弘子さんから南富士見地区婦人会員の発表に、参加した県下の婦人会員は熱心にメモを取ったりおしみなない拍手を送っていました